

平成31年度地域づくりコーディネーター事業 採択団体一覧表

番号	団体名	事業名称	事業目的 (一部抜粋)	年度末における期待成果 (一部抜粋)	主な対象者	事業内容及び該当 (一部抜粋)
1	一般社団法人 サードステージ	牡鹿半島地域づくりコーディネーター事業	自身の暮らす地域課題に目を向け気づきを得ながら、主体的に地域に参画する担い手を発掘し育てる。住民同士の連帯感を深め地域の力を引き出し、これからの地域自治の在り方を考えながら、自治機能強化への意識を持つ。	①地域の魅力や資源に気づき誇りと愛着心が育まれる。 ②各々の地域の実情を知り、今後必要となる地域自治機能を意識した話し合いが生まれる。 ③次年度に向け自治組織の事業計画を考えながら自治システム準備会の設立を目指す。	牡鹿半島鮎川浜4地区住民、大原浜地区住民	①住民自治組織等の運営サポート ⇒地域の伝統行事や祭り等の年間行事の支援 ②外部との交流や、住民同士の交流が行われる機会の提供 ③地域住民が主体となって地域課題を見つけ出し、解決に向けて協議する機会の提供
2	特定非営利活動法人 ばんぶきんふれあい会	湊地区復興公営住宅入居者と周辺地域における「顔の見える関係」の構築と互助力の向上に向けた住民育成事業	①町内会(6地区)と協同した地域住民交流支援の促進 ②互助活動の担い手の掘り起しと育成、組織化及び互助活動に参画する住民の裾野の拡大 ③町内会と連携する各種支援団体とのネットワーク化、支援ニーズの相互情報提供・共有に向けた活動の実施	①町内会毎に住民交流ができる居場所・住民主体の活動拠点を1カ所以上設置 ②湊地区内で活動する互助活動に担い手の育成 ③住民ニーズに対して、支援団体との連携	みなといち会 吉野町一丁目第一吉野会 吉野町二丁目町内会 吉野町三丁目町内会 御所入町内会 松並町内会 上記町内会等区域内の住民、復興公営住宅入居者及びボランティア活動を行いたい方	①湊地区町内会が開催する交流促進のための各種取組への企画・運営支援 ⇒2019/5~2020/3(通年実施) ②地域住民主体の互助活動に向けた意識啓発交流会・セミナー ⇒2019/9~2020/3(3回実施) ③住民主体による住民互助活動の創出 ⇒2019/5~2020/3(通年実施) ④地域生活課題に関する包括的相談支援体制整備(新規) ⇒2019/5~2020/3(通年実施)
3	一般社団法人 ヒガシミノ団地	湊町2丁目・4丁目の自治機能強化のための環境醸成と町内会再編成・再構築	震災の影響により運営が困難となった湊町4丁目の町内会機能の再構築と2丁目の町内会の再編成を図ることで、自治機能強化と震災から次のステップを考える機運醸成を目的とする。	湊町2丁目においては町内会の再編に伴う自治機能の強化と再編時の調整をすることでスムーズな移行ができる。 湊町4丁目においては町内会活動の機運醸成と再構築を図ることで、視点を次の段階に移すことが期待できる。	湊町2丁目・4丁目の住民とその周辺住民 このエリアに関わる各種団体等	①湊町2丁目の2つの町内会再編のサポート ⇒キーパーソンや住民へのヒアリング・町内会再編に向けた素案作り・町内会再編に向けて検討していく場づくり ②湊町4丁目の町内会活動再開のため、地区現状把握ツール(様々な要素を記載したマップ)を作成し、それを生かした町内会の再構築を考える場づくり
4	一般社団法人 石巻じちれん	新市街地の(のぞみ野・あゆみ野)住民力活性化、連携強化事業	①サークルの形成運営支援から、町内会活動ではカバーの難しい住民活動を活性化させる。 ②新市街地同士の連携体制、関係構築を行う。 ③あゆみ野地区での孤立孤食改善を住民主体の地域食堂で解決する。 ④多様な支援団体が町内会活動との協働を行なえる体制を構築する。	・新市街地同士での連携をした新たな防災計画の作成 (避難所の見直しや、沿岸部住民の受入体制での地域計画作り) ・サークル活動を通じた両地区をまたぐ住民の交流活動の活性化 ・地区内の孤立や孤食の改善、防止	のぞみ野・あゆみ野両地区のコミュニティリーダー 両地区の担い手となる住民を通じた地区住民	①集会所や公園を活用し、住民活動の活性化サポート ②のぞみ野・あゆみ野地区のコミュニティリーダーが地域の福祉・防災など地域課題を共有し、課題解決に向けたノウハウの相互提供や意見交換が行える体制の構築 ③のぞみ野地区住民よりノウハウの提供を行い、多世代交流の場「あゆみ野食堂」の開催を町内会福祉部と連携し、孤立防止の主体的活動として行う。 ④両地区の復興公営住宅団地会役員の相談対応を通じた団地サポート ⑤あゆみ野支援者連絡会を開催する。
5	一般社団法人 BIG UP石巻	釜・大街道地区における包括的な地域づくりモデル事業	震災の影響により町内会機能が低下している中で、住民が主体となって町内会に限らず、様々な関係者と連携しながら地域づくりを実践する体制を構築することを目指す。	①住民の集まる場が機能していること ②地域の情報がひろく周知されていること ③地域づくりのための話し合いが機能し、具体的な取り組みが幅広い関係者と連携して実施されていること	下釜第一~下釜第二町内会 上大街道第二町内会 上大二町内会 三軒屋町内会 三軒屋東町内会 上釜町内会 本草園隣和会及び当該地域内の復興公営住宅及び復興公営住宅団地会	1 住民及び関係者の連携強化・自立的な地域づくり活動支援 ⇒地域づくりのための対話の場の企画運営 ⇒イベントの企画や運営や行事を通じた集まる機会の創出 ⇒町内会組織のアウトプット強化プログラムの実施 ⇒町内会や自治会への側面支援 ⇒町内組織を広く地域住民に周知し、新たな参画メンバーの創出 2 防災活動支援 ⇒自主防災組織の活性化または立ち上げの支援 3 子ども支援 ⇒子供の居場所/遊び場づくり/子ども食堂 4 地域の景観改善支援 ⇒植栽活動